

---

# 人生

広崎咲

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

人生

### 【Nコード】

N5153R

### 【作者名】

広崎咲

### 【あらすじ】

どんなに後悔しても、過去は変えられない。だが、「今」頑張れば、未来を変えることはできる。

人生に意味なんてない。1日当たり22万の人が新たに生まれ、16万の人がその生涯を終えていく。22万人はこれから始まる人生に意味を見つけられるのだろうか。16万人はどうだったのだろうか。

人生に正解なんてない。いい大学に入って、いい会社に就職するのが正解。幼いころからそう刷り込まれてきた。しかし、もしその話が正しいなら、この日本で「正解」の人生を歩んでいるのは東大を出て一流企業に就職し、その後の出世も約束されている連中だけで、残りは、「不正解」の人生を歩んでいることになる。だが、そうは言っていないでもなるべく正解に近い人生を歩みたがるのが人の常。東大がダメなら旧帝大。ダメならブロック大。ダメなら…。無限ループの中で何がしたいの。

一度しかない人生。普通に生きて80年。毎日寝て過ごしても、時間は経過する。人生は終わりに近づく。黙っていても地球は自転するし、夜は明ける。僕が死んでも、滞りなく地球は回る。

人生を楽しむことが一番。毎日笑って過ごすのが一番の幸せ。それは、ある意味で真理かも知れない。しかし、悩みや葛藤、苦しみのない人生は単調で味気ないものにも思える。辛い時を乗り越えて手に入れるものこそ、価値があるのではなからうか。

「人間関係は人生における一番の贅沢。」

「恋愛こそ人生の華。」

「人間は考える葦である。」

「世界は新鮮な感動で満ち溢れている。」

「親が居て、友人がいて、伴侶がいて、子どもがいれば、それはこの上ない幸せな人生。」

「戦争こそわが生きがい。」

「愛してくれて、ありがとう。」

「死ねばいいのに。」

人は自分の人生にそれぞれの意味を見出そうとする。そのどれもがその人にとっての正解なのだと思う。

人生に意味なんてない。それは、自分でつくっていくものである。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5153r/>

---

人生

2011年10月7日17時25分発行